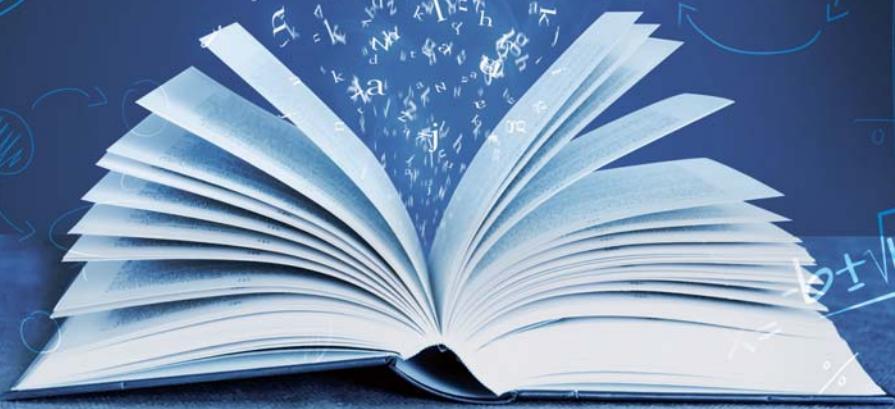


情報と学び

— 情報学が変える学び、学びが変える情報学 —

Information and Learning

— Learning Innovated by Informatics;
Learning Innovating Informatics —



2017. 10/14 (土)

14:30—18:00 (開場14:00)

静岡大学浜松キャンパス 共通講義棟2F 大講義室(共21)

(浜松市中区城北3-5-1)

入場無料
事前登録不要
定員280名
(先着順)



情報学部から起こす“学び”的イノベーション

伊東幸宏 (公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンター長／前静岡大学長)

機械の学び——人工知能はいま、何を習得でき何ができないのか

狩野芳伸 (情報学部行動情報学科・准教授)

カフェ&ポスターセッション：静大生による研究成果／進捗の報告会

コーディネータ：森田純哉 (情報学部行動情報学科・准教授)、大木哲史 (情報学部情報科学科・講師)

○参加者にコーヒーやお菓子などの軽食を提供いたします。

地域連携セッション：地域と“学び”でつながる情報学部

コーディネータ：木谷友哉 (情報学部情報科学科・准教授)

〈話題①〉プログラミングがつなぐ情報学部と小学校：遠山紗矢香 (情報学部地域連携推進室・特任助教)

〈話題②〉地域のHubとしての情報学部——HEPTコンソーシアムの活動を通して：野口靖浩 (情報学部情報科学科・講師)

アクティブラーニングのパフォーマンス評価

大島純 (情報学部行動情報学科・教授)

パネルディスカッション：情報学から読み解く10年後の“学び”

コーディネータ：高口鉄平 (情報学部情報社会学科・准教授)

ポスター賞発表・授与式

【主 催】静岡大学情報学部 情報学研究推進室

【共 催】静岡大学情報学部 地域連携推進室、サイエンスカフェinはままつ

【後 援】静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、読売新聞浜松支局、NHK静岡放送局、株式会社はまぞう

【協 賛】株式会社たこ満、西洋菓子処シーマン



【お問い合わせ】静岡大学情報学部総務係 tel:053-478-1502

情報学研究推進室 tel:053-478-1579 E-mail:suishin@ml.inf.shizuoka.ac.jp



お越しの際は公共交通機関をご利用ください

※浜松駅北口バスターミナルの
15番・16番乗り場のバスは
すべて静岡大学に停車します。



国立大学法人
静岡大学

演者プロフィール

伊東 幸宏（公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンター長／前静岡大学長）

＜専門分野／研究テーマ＞

自然言語処理、教育工学、知能情報学

＜略歴＞

1980年早稲田大学理工学部卒、1987年博士課程修了、工博。同年同大理工学部助手、1990年静岡大学工学部助教授、1996年情報学部へ異動、2000年同学部教授、2007年同学部長。2010年～2017年静岡大学長。2017年4月(公財)浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンター長 兼 静岡大学特任教授、同大名誉教授、顧問。

狩野 芳伸（静岡大学情報学部行動情報学科・准教授）

＜専門分野／研究テーマ＞

自然言語処理、人工知能、対話システム、テキストマイニング

＜略歴＞

東京大学理学部物理学科卒業、東京大学情報理工学系研究科コンピュータ科学専攻修士課程修了、同博士課程単位取得退学。博士(情報理工学)。東京大学特任研究員、科学技術振興機構(JST)さきがけ研究者等を経て、現職。

遠山 紗矢香（静岡大学情報学部地域連携推進室・特任助教）

＜専門分野／研究テーマ＞

認知科学、協調的問題解決、プログラミング教育

＜略歴＞

浜松工業高等学校情報技術科、中京大学認知科学科から修士課程へ飛び入学し博士課程単位取得満期退学。博士(認知科学)。静岡大学技術職員、教育学部特任助教、情報学部学術研究員を経て、現職。国立教育政策研究所所外研究員、浜松IT キッズプロジェクト推進委員等を歴任。

野口 靖浩（静岡大学情報学部情報科学科・講師）

＜専門分野／研究テーマ＞

知的教育システム、自然言語意味理解・対話システム、プログラミング教育システム

＜略歴＞

静岡大学情報学部情報科学科卒業、静岡大学大学院情報学研究科修士課程修了、静岡大学大学院理工学研究科博士課程単位取得退学。博士(工学)。静岡大学情報学部特任助教を経て、現在同大学講師(現職)。文部科学省【地域再生人材創出拠点の形成】「制御系組込みシステムアーキテクト養成プログラム」を担当後、組込みソフトウェア技術コンソーシアム運営委員。

大島 純（静岡大学情報学部行動情報学科・教授）

＜専門分野／研究テーマ＞

学習科学、学習環境のデザイン、集団知の社会ネットワーク分析、協調の調整活動

＜略歴＞

広島大学教育学研究科教育心理学専攻卒業。トロント大学大学院教育学研究科修了、PhD(Applied Cognitive Science)。オンライン教育研究所博士研究員、静岡大学教育学部助教授、静岡大学総合情報処理センター助教授を経て、2006年から現職。

コーディネータプロフィール

■カフェ＆ポスターセッション

森田 純哉（静岡大学情報学部行動情報学科・准教授）

＜専門分野／研究テーマ＞

認知モデリング、インタラクティブシステム、知的学習支援、生理／行動データ分析

＜略歴＞

2016年名古屋大学大学院人間情報学研究科にて博士(学術)。北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科助教、名古屋大学未来社会創造機構特任助教を経て現職。認知科学会、人工知能学会、電子情報通信学会、Cognitive Science Societyなどの会員。

大木 哲史（静岡大学情報学部情報科学科・講師）

＜専門分野／研究テーマ＞

情報セキュリティ、生体認証、画像処理、パターン認識

＜略歴＞

2002年早稲田大学理工学部電子・情報通信学科卒、2004年同大学大学院理工学研究科修士課程修了。2013年～2016年独立行政法人産業技術総合研究所特別研究員、2017年から静岡大学情報学部講師。博士(工学)。バイオメトリクス等を用いた個人認証技術とネットワークへの応用に関する研究に従事。電子情報通信学会、情報処理学会会員。

■地域連携セッション

木谷 友哉（静岡大学情報学部情報科学科・准教授）

＜専門分野／研究テーマ＞

ITS(高度交通システム)、自動二輪車、センサーネットワーク、データ科学

＜略歴＞

奈良工業高等専門学校情報工学科卒業。大阪大学大学院情報科学研究科博士後期課程修了、博士(情報科学)。奈良先端科学技術大学院大学助手、同助教、静岡大学若手グローバル研究リーダー育成拠点特任助教を経て、現職。

■パネルディスカッション

高口 鉄平（静岡大学情報学部情報社会学科・准教授）

＜専門分野／研究テーマ＞

経済／経営戦略／政策、パーソナルデータ、IT/ICT、OTT/IoT

＜略歴＞

九州大学経済学部経済工学科卒、同大大学院経済学府博士後期課程修了、博士(経済学)。総務省を経て、現職。総務省情報通信政策研究所特別研究員、日本経済研究センター特任研究員、内閣府委託調査「生産性向上に向けた企業の新規技術・人材活用等に関する検討会」委員等を歴任。